

2005年度予算の概要

・一般会計資金収支予算

1. 収入の部

収入総額は、675億5,199万円であり、前年度と比較して42.7億円(6%)の減となります。主な要因は、「学生生徒納付金収入」の減及び「その他の収入」のうち、2004年度に和泉新教育棟建設の特定資金として第2号基本金から繰り入れた「引当資産繰入」がなくなることによります。

(単位：千円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度比増減額 | 増減率% |
|-------------|------------|-----------|-------|
| 学生生徒等納付金収入 | 33,059,179 | 1,033,990 | 3.0 |
| 手 数 料 収 入 | 2,518,462 | 45,626 | 1.8 |
| 寄 付 金 収 入 | 777,930 | 396,830 | 104.1 |
| 補 助 金 収 入 | 3,673,371 | 5,436 | 0.1 |
| 資 産 運 用 収 入 | 910,894 | 127,285 | 16.2 |
| 資 産 売 却 収 入 | 3,000,000 | 0 | 0.0 |
| 事 業 収 入 | 241,195 | 30,405 | 14.4 |
| 雑 収 入 | 2,353,110 | 501,495 | 27.1 |
| 前 受 金 収 入 | 6,809,132 | 395,160 | 6.2 |
| そ の 他 の 収 入 | 2,635,436 | 1,780,528 | 40.3 |
| 資金収入調整勘定 | 7,503,961 | 増 438,791 | 6.2 |
| 前年度繰越支払資金 | 19,077,246 | 2,422,754 | 11.3 |
| 収入の部合計 | 67,551,994 | 4,275,950 | 6.0 |

主な款別内訳は、次の通り。

- (1) 『学生生徒等納付金収入』は、330億5,917万円を計上。会計専門職研究科・臨床人間学専攻の新設による収容定員の増はありますが、臨時定員分在学生の減少などにより、前年度と比較して10.3億円(3.0%)の減収(予算基礎学生数は32,953人、前年度比1,925人減)になります。
- (2) 『手数料収入』は、25億1,846万円を計上。このうち主な内容は、「入学試験料」の24億7,905万円、2006年度入学志願者数は、84,364人(大学入試センター利用志願者24,011人含む)を見込みました。
- (3) 『寄付金収入』は、7億7,793万円を計上。主な内容は、教育振興協力資金として7億円、「指定寄付金」で創立記念事業募金として、商学部・政経学部合計で1,600万円、その他研究所指定寄付金等を6,193万円を計上しました。
- (4) 『補助金収入』は、36億7,337万円を計上しました。

「国庫補助金」は、32億5,641万円を計上。このうち「経常費補助金」については、30億円を計上。「研究設備補助金」は、5,160万円、「研究装置等補助金」は1

億 8,506 万円を計上しました。

「地方公共団体補助金」は、3 億 4,296 万円を計上。これは、主に高等学校・中学校に対する「東京都補助金」です。

- (5) 『資産運用収入』は、9 億 1,089 万円を計上。主に受取利息・配当金収入および施設設備貸出による利用料収入です。
- (6) 『資産売却収入』は、30 億円を計上。前年度末に保有する短期運用債券買い換えのための売却収入です。
- (7) 『事業収入』は、2 億 4,119 万円計上。内容は「農場収入」「診療所収入」「受託事業収入」です。
- (8) 『雑収入』は、23 億 5,311 万円を計上。このうち「私立大学退職金財団」からの交付金が 14 億 7,681 万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」が 2 億 7,159 万円、「リバティアカデミー受講料収入」が 2 億 4,347 万円および「その他の雑収入」が 3 億 6,123 万円です。
- (9) 『前受金収入』は、68 億 913 万円を計上。主に年度内に受け入れる 2006 年度新入生の学生生徒等納付金の見込額です。
- (10) 『その他の収入』は、26 億 3,543 万円を計上。奨学金等の「貸付金返還金」6 億 6,593 万円、「未収入金収入」15 億 1,586 万円です。
- (11) 『資金収入調整勘定』は、75 億 396 万円を計上。これは、前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」および「前期末前受金」を収入予算額から控除するものです。
- (12) 『前年度繰越支払資金』は、190 億 7,724 万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額です。

2. 支出の部

支出総額は、収入総額と同額 675 億 5,199 万円です。

(単位：千円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度比増減額 | 増減率% |
|-----------|------------|------------|------|
| 人 件 費 支 出 | 26,227,228 | 1,165,146 | 4.6 |
| 教育研究経費支出 | 11,781,745 | 1,170,578 | 11.0 |
| 管理経費支出 | 1,583,982 | 53,373,000 | 3.3 |
| 借入金等利息支出 | 8,000 | 3,000 | 27.3 |
| 借入金等返済支出 | 63,060 | 11,110 | 15.0 |
| 施設関係支出 | 1,140,570 | 5,166,665 | 81.9 |
| 設備関係支出 | 1,709,506 | 1,644,620 | 49.0 |
| 資産運用支出 | 5,025,000 | 982,216 | 24.3 |
| その他の支出 | 5,734,230 | 761,001 | 15.3 |
| 予 備 費 | 400,000 | 0 | 0.0 |
| 資金支出調整勘定 | 4,440,996 | 増 718,546 | 19.3 |
| 次年度繰越支払資金 | 18,319,669 | 757,577 | 4.0 |
| 支出の部合計 | 67,551,994 | 4,275,950 | 6.0 |

主な款別内訳は、次の通り

(1) 『人件費支出』内訳

| | | | |
|-----------|----------|-------|----------------|
| 「教員人件費支出」 | 144.0 億円 | (前年度比 | 4 億 9,505 万円増) |
| 「職員人件費支出」 | 81.0 億円 | (前年度比 | 5,564 万円増) |
| 「役員報酬支出」 | 0.8 億円 | (前年度比 | 2,749 万円減) |
| 「退職金支出」 | 22.0 億円 | (前年度比 | 6 億 321 万円増) |
| 「年金給付金支出」 | 14.3 億円 | (前年度比 | 3,873 万円増) |

人件費総額では、262 億 2,722 万円、前年度比 11 億 6,514 万円増。「教員人件費」には、採用費による 3 億 6,926 万円 (53 名分) を計上。

(2) 『教育研究経費支出』は、117 億 8,175 万円を計上。前年度と比較して 11 億 7,058 万円 (11.0%) の増加。例年どおり、教育研究体制の維持向上と教育環境への配慮と合わせて、一般経費の徹底的見直しを図った。重点施策としては、2 年生以上の在学生を対象とした「学業奨励奨学金」の新設、高度専門職業人養成型大学院生に対する奨学金制度の継続適用など奨学金制度充実策の一環として貸費から給費への方針修正に伴う拡充があげられる。さらに前年度に引き続き各種体育活動への助成、国家試験対策の充実経費が盛られている。また、各キャンパスの施設・設備にかかる環境整備への配慮も必要額をおりこみ、和泉新教育棟竣工等に伴う保守管理費、水道光熱費及び各種税金の増額も見込んでいる。

(3) 『管理経費支出』は、15 億 8,400 万円を計上。法人業務に要する各種費用、学生生徒募集経費など会計区分に基づき管理区分としたものの経費です。

(4) 『借入金等利息支出』は、800 万円を計上。私学振興・共済事業団からの借入金利息です。

(5) 『借入金等返済支出』は、6,306 万円を計上。私学振興・共済事業団からの借入金返済金 5,555 万円 (2005 年度末借入金残高は、1 億 1,110 万円) 及び文部科学省からの研究補助に関わる借入金返済 751 万円 (2005 年度末借入金残高は、751 万円) です。なお、この研究補助に関わる借入金の返済にあたっては、研究装置等補助金収入と見合いになります。

(6) 『施設関係支出』は、11 億 4,057 万円を計上。内訳は次の通り。

「建物支出」は、1 億 6,145 万円を計上。主なものは、駿河台 14 号館院生共同研究室 (2 階) 設置工事、校舎内各所自動火災報知設備受信機設置工事などです。

「構築物支出」3,850 万円を計上。主なものは、東グランドゴルフ練習場設置工事などです。

「建設仮勘定支出」9 億 4,062 万円を計上。主なものは、校友会館 (仮称) 新築工事 (調査費及び設計・管理料を含む)、駿河台研究棟空調設備更新工事 (設計・監理料を含む)、明高中新校舎建設 (備品・情報を含む設計管理料及び調査費)、農学部統合新農場 (仮称) 設置関連経費などです。

(7) 『設備関係支出』は、17 億 950 万円を計上。内訳は、次の通り。

| | |
|---------------|---------------|
| 「教育研究用機器備品支出」 | 10 億 1,603 万円 |
| 「その他の機器備品支出」 | 4,807 万円 |

- | | |
|------|-----------|
| 「図書」 | 6億4,540万円 |
|------|-----------|
- (8) 『資産運用支出』は、50億2,500万円を計上。内訳は、次の通り。
- | | |
|---------------------------------|---------|
| 「有価証券」30億円は、短期運用債券買い換えに伴う購入費。 | |
| 「第3号基本金引当資産」(奨学基金等)の積立 | 1,500万円 |
| 「特定引当資産」の積立 (指定寄付金・積立金果実の積立) | 1,000万円 |
| 「第2号基本金引当資産」(明高中新校舎建設)の積立 | 20億円 |
- (9) 『その他の支出』は、57億3,423万円を計上。内訳は、次の通り。
- | | |
|------------|------------|
| 「貸付奨学金」 | 8億6,990万円 |
| 「退職給与貸付金」等 | 2億6,000万円 |
| 「未払金支払」 | 43億6,923万円 |
| 「前払金支払」 | 2億2,000万円 |
| 「保証金支払」 | 1,510万円 |
- (10) 『予備費』は、前年度と同額4億円を計上。
- (11) 『資金支出調整勘定』は、44億4,099万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」および「前期末前払金」を支出予算額から控除するものです。

以上の結果である『次年度繰越支払資金』の183億1,966万円は、年度末の現預金有高の見込額です。『前年度繰越支払資金』より7億5,757万円の減少となりました。

・一般会計消費収支予算

1. 消費収入の部

消費収入合計は、帰属収入合計から『基本金組入額』を控除した 398 億 5,907 万円であり、前年度と比較して 7 億 1,139 万円（1.8%）の増加。帰属収入が減少したにもかかわらず、「基本金組入額」が減少したため消費収入の部合計は増加となった。

（単位：千円）

| 科 目 | 予 算 額 | 構成率% | 前年度比増減額 | 増減率% |
|-----------------|------------|-------|-----------|------|
| 学 生 生 徒 等 納 付 金 | 33,059,179 | 75.8 | 1,033,990 | 3.0 |
| 手 数 料 | 2,518,462 | 5.8 | 45,626 | 1.8 |
| 寄 付 金 | 837,930 | 1.9 | 396,830 | 90.0 |
| 補 助 金 | 3,673,371 | 8.4 | 5,436 | 0.1 |
| 資 産 運 用 収 入 | 910,894 | 2.1 | 127,285 | 16.2 |
| 事 業 収 入 | 241,195 | 0.6 | 30,405 | 14.4 |
| 雑 収 入 | 2,353,110 | 5.4 | 501,495 | 27.1 |
| 帰属収入合計 | 43,594,141 | 100.0 | 29,037 | 0.1 |
| 基本金組入額（ ） | 3,735,070 | 8.6 | 減 740,432 | 16.5 |
| 消費収入の部合計 | 39,859,071 | 91.4 | 711,395 | 1.8 |

(1) 帰属収入合計は、435 億 9,414 万円であり、前年度と比較して 0.2 億円（0.1%）の減。各科目の内容および金額は、『寄付金』を除いて資金収支予算と同じです。消費収入の『寄付金』には、消費収入固有の『現物寄付金』6,000 万円が計上されている。

(2) 『基本金組入額』は、37 億 3,507 万円を計上。第 1 号から第 4 号の基本金の内訳は、次の通り。

| | |
|------------------|--|
| 第 1 号基本金（当期取得資産） | 16 億 7,007 万円 |
| 建 物 | 〔 5,555 万円 3,850 万円 9 億 4,062 万円 6 億 3,540 万円 〕 |
| 構 築 物 | |
| 建設仮勘定 | |
| 函 書 | |
| 第 2 号基本金 | 明高中新校舎建設計画 20 億円 |
| 第 3 号基本金 | 奨学基金等 1,500 万円 |
| 第 4 号基本金 | 恒常的支払資金 5,000 万円 |

2. 消費支出の部

消費支出の部合計は、440億34万円であり、前年度と比較して23億6,809万円（5.7%）の増。

（単位：千円）

| 科 目 | 予 算 額 | 構成率% | 前年度比増減額 | 増減率% |
|-------------|------------|-------|-----------|------|
| 人 件 費 | 25,718,669 | 58.5 | 1,343,971 | 5.5 |
| 教 育 研 究 経 費 | 16,327,094 | 37.1 | 1,159,974 | 7.6 |
| 管 理 経 費 | 1,694,673 | 3.9 | 29,383 | 1.7 |
| 借 入 金 等 利 息 | 8,000 | 0.0 | 3,000 | 27.3 |
| 資 産 処 分 差 額 | 240,906 | 0.5 | 103,469 | 30.0 |
| 徴収不能引当金等繰入額 | 11,000 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 消費支出の部合計 | 44,000,342 | 100.0 | 2,368,093 | 5.7 |

主な款別内訳は、次の通り。

(1) 『人件費』は、257億1,866万円を計上。

「教員・職員人件費および役員報酬」は、資金支出予算額と同額。

「退職金」は、10億6,514万円を計上。資金支出「退職金」の50%相当額です。

「退職給与引当金繰入額」は、6億3,083万円を計上。これは、2005年度末における退職給与引当金（退職金要支給総額の50%）の必要額を補填するものです。

「年金引当金繰入額」は、14億3,267万円を計上。年金会計に係わる法人負担金、教職員の掛金及び年金基金の果実の総額です。

(2) 『教育研究経費』は、163億2,709万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」45億4,535万円を加えた額です。「減価償却額」は、「建物」・「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものです。

(3) 『管理経費』は、16億9,467万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」1億1,069万円を加えた額です。

(4) 『支払利息』は、資金支出と同額計上。

(5) 『資産処分差額』は、2億4,090万円を計上。これは、小川町校舎、学生会館及び西調布研修棟の建物の処分と図書の廃棄による資産の除却損です。

3. 消費収支差額の部

「消費収入」が398億5,907万円、「消費支出」が440億34万円の結果、「消費支出」が「消費収入」を上回った収支差額、41億4,127万円が消費支出超過となりました。

以 上